

北ア 穂高岳 “7年ぶりの雪の涸沢”

◆日程 2015年5月2日(土)～5月3日(日)

◆メンバー L：雫

5月3日(日) 天候：晴れ

朝2時半起床テントから顔を出して空を見上げると満天の星空。暗闇の中に奥穂、前穂、北穂のシルエットが浮かんで見える。安心して朝食の支度にかかる。4時過ぎに出発した前穂高北尾根パーティを見送り自分も5時20分に出発する。

穂高は朝日をいっぱい浴びて光輝いている。その穂高目指して一步一步登って行く。登るにつれ日差しをいっぱい浴び暑くなってくる。アイゼンのつめが程よく効くため快適に登る。左に目をやると前穂高北尾根が良く見える数パーティが取り付いている。右を見ると北穂高にも沢山の登山者が登っている。ザイテングラードを半分位登った頃、前穂高北尾根の方から激しく石と石が当たった金属音とも言えるような音が聞こえて来て近くに登っている周りの人たちから落石発生していると話していた。後で分かったことだが死亡事故が起きているとはその時はまったく思ってもいなかった。

穂高山荘は混雑していた、皆楽しそうで満面の笑みがこぼれている。小屋からすぐの岩稜の混雑のタイミングを見て登り始める。雪壁状の場所も渋滞している。周りの景色を見ながら登っていくと山頂に着く。

360度のパノラマ、近くは前穂高、ジャンダルム、北穂高、少し先には槍ヶ岳、焼岳、乗鞍岳、遠くに噴煙を上げている御嶽山、白山、立山、剣岳、八ヶ岳、北アルプス全部が見える。頭だけが富士山も見ることができた。お茶を飲んで軽く食事をして混んできたので下山開始する。下りも慎重に降りる。

穂高山荘に着くと時間もあるので涸沢岳に登る。ここからの眺めも最高だ。いつまで穂高に登れるかななど考えながらテント場まで急ぐ。(記：雫)

CT：5:20 テント場発-ザイテングラード-7:20 穂高山荘着 7:30 発-8:30 奥穂高山頂着
9:10 発-10:00 穂高山荘-11:00 涸沢岳-11:30 穂高山荘-ザイテングラード
-12:20 テント場着



涸沢岳山頂で



奥穂高岳山頂と穂高山荘



奥穂高岳山頂



北穂高岳



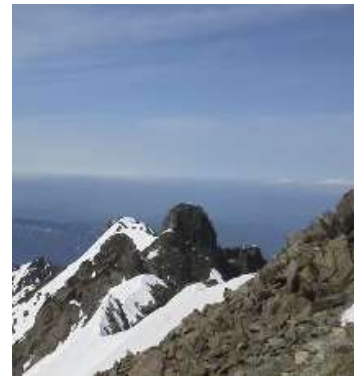
上高地、焼岳、乗鞍、御嶽



前穂高岳



白山



ジャンダルム



前穂高岳北尾